

## 150102産業廃棄物処理業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	8 ～ 9	廃棄物収集場の廃棄物置き場へ向かう途中の階段で、足を踏み外してバランスを崩した際、咄嗟に右足をつき、右足首付近に脱臼骨折を負った。	43	19	413	1～ 9
2	2020	1	17 ～ 18	社内置き場で廃段ボールの積み込み作業中、段ボールをコンテナ車のコンテナに入れようとした際に腰を負傷し、筋膜性腰痛症を発症した。	44	19	611	10 ～ 29
3	2020	1	7 ～ 8	事業所内で2tダンプの荷降ろし作業中、キッチンシンクの排水口開口部に左手を掛け持ち上げて運んでいた際、排水口開口部の縁で左手に切創を負った。	48	8	379	10 ～ 29
4	2020	1	10 ～ 11	現場に車をつけて降り、安全帯を腰に付けた後タンクの上に乗った。その後、右側後のマンホールからホースを入れて固定し、安全帯を親綱に付けた状態で、前方に移動した際、右足首をひねって捻挫した。	64	19	221	10 ～ 29
5	2020	1	13 ～ 14	廃棄物をトラックから降ろした後、トラックから降りようとした際に、バランスを崩して落下し、左腕を骨折した。	24	1	221	10 ～ 29
6	2020	1	10 ～ 11	脱水プラント稼働時に、ポンプ下にあるポンプスイッチの確認のため下に下りようとした際、足を滑らせて約1.5m滑落し右足を骨折した。	66	1	413	10 ～ 29
			15	作業場で吸入車のホース補修作業中、電動工具（サンダー）で切断				50

7	2020	1	16	～	していた際、ホースの溝にサンダーが引っ掛かり弾かれて、左手首に接触して切創、母指腱断裂を負った。	39	8	159	～	99		
8	2020	1	10	～	11	青信号で直進中、左側の道から信号無視して4tトラックが助手席側に突っ込んできた。その際、頸椎捻挫、頭部打撲を負った。	38	17	221	50	～	99
9	2020	1	15	～	16	ベルトコンベアから流れてくる廃材が詰まったため、コンベアを止めずにとろうとしたところ、右手がベルトコンベアのローラーに引き込まれた勢いで、右上腕挫減創を負った。	47	7	224	30	～	49
10	2020	1	8	～	9	廃棄物の搬出作業中、車を降りた際、足を滑らせて転倒し、肋骨3本を折った。	65	2	417	100	～	299
11	2020	2	15	～	16	1箇所目の収集が終わり、公園の反対側にある収集ステーションに向かうため、小走りで公園を横断中、地面が凍っており、左足が滑って転倒し、左足親指を亀裂骨折した。	41	2	719	100	～	299
12	2020	2	11	～	12	工場内で金網BOXに違うものを入れてしまい、それを取ろうとして、金網BOXに右肋骨が当たり、ヒビが入った。	50	3	379	30	～	49
13	2020	2	15	～	16	リサイクルセンターで、前選別ヤードで前選別作業をしようと4tダンプの荷台へ上がろうとした際、足を滑らせ地面へ落下した。その際、車両の後ろに選別用に準備してあった荷箱（2m×2m）に背中を打ち付け、左側背中肋骨を3本折った。	52	3	611	50	～	99
14	2020	2	11	～	12	工場内でごみが流れてくるベルトコンベア（長さ：6m、幅1m、高さ：2.5m）の裏側のチェーン（鉄製、設置位置：高さ約2m、週末交換予定）の様子を見に行った。そのとき、ビニール片が稼働中のチェーンに付いていたので、機械を止めずにとろうとしてゴム手袋が巻き込まれた。その際、右手人差し指第一関節上を切断した。	37	7	121	10	～	29
						工場内で木材破砕機へ送るベルトコンベア周りで注油、掃除してい						

15	2020	2	11 ～ 12	るとき、注油後の確認で機械を作動状態でローラーの回転確認や木くずの詰まりを取っていた。そのとき、コンベア最下部末端付近の木くず箱等の片付けをしていたところ、作業着が巻き込まれ、左上腕を骨折した。	39	7	224	～ 99
16	2020	2	13 ～ 14	施設内で、車両整備のため移動中、スロープ（高さ10cm～15cm）を踏み外し、右足を骨折した。	30	2	419	1～ 9
17	2020	2	16 ～ 17	お客様宅で外へ移動しようとした際、立ちくらみがして倒れ、左足関節を捻挫した。	25	19	921	10 ～ 29
18	2020	2	15 ～ 16	敷地内で資源物の選別作業中、フレコンの紐に被災者の足が引っ掛かっていたことに気付かず、同僚がフレコンを重機で掴み回転したため前のめりに転倒し、右手首を骨折した。	67	2	611	10 ～ 29
19	2020	2	11 ～ 12	センター内で、破碎機の運転確認作業中、ベルトコンベアのずれが確認されたため、バールを用いて正常の位置に戻そうと差し込んだ際、右手小指に接触し裂傷を負った。	41	6	224	30 ～ 49
20	2020	3	16 ～ 17	リサイクルセンター中間処理工場内で、ユニックで吊って車両の横に下ろしたフレコン袋に入れていた廃棄物からフックを外すために、荷台から地面の土に降りたとき、ユニックのフックが左太ももに刺さり、裂傷を負った。	64	6	226	100 ～ 299
21	2020	3	11 ～ 12	解体工事現場で、重機を使用して廃棄物の木くずを4tダンプの荷台へ積み込んでいた。木くずが荷台からはみ出したので、荷台に設置されたはしごに足を掛けた状態で（高さ1.2m）、右手で荷台を掴みながら木くずを押し込んだところ、右手が滑って落下し、骨盤を折った。	55	1	221	30 ～ 49
22	2020	3	15 ～ 16	回収先で、重ねた段ボール（30kg）を両手で運搬中、狭い通路を通るため段ボールを縦にした際、左手に負担が掛かり、左手首に損傷を負った。	34	19	611	10 ～ 29

23	2020	3	13 ～ 14	プレス場で作業中、プレスしたフィルムのベラーをリフトで積み上げ中、積んだベラーが滑り落ち、右足に当たり、右大腿部を骨折した。	61	4	611	50 ～ 99
24	2020	3	11 ～ 12	リサイクルセンターで分別作業中、腰をかばいながら行っていたところバランスを崩して転倒し、腰・肩などを打ち、脊髄損傷、腰背部打撲を負った。	59	2	911	50 ～ 99
25	2020	3	17 ～ 18	工場内でグラインダを使用して選別作業中、グラインダが跳ね返って右手人差し指に接触し、骨折・腱損傷等を負った。	75	8	153	10 ～ 29
26	2020	3	9 ～ 10	卓上丸ノコで角材をカット中、カットした角材の一部が刃を下ろした先の隙間に挟まったため、右手でスイッチを離し、左手人差し指で角材を跳ねようとしたところ、刃の回転が完全に止まっておらず指を刃に巻き込まれて、左手人差し指を断裂した。	64	8	131	10 ～ 29
27	2020	4	10 ～ 11	休憩所の前で、廃棄物を入れる缶の修理をしているときに、Cチャンネルをサンダーで削っていた際、手元がくるって落下させ、足に当たり、右第2、3伸筋腱を断裂した。	49	4	153	10 ～ 29
28	2020	4	10 ～ 11	当社プラント建屋内で破碎設備の整備作業中に、鉄板（100cm×50cm）が左手に接触し、左手指圧挫傷、左手指皮膚欠損創を負った。	24	3	521	1～ 9
29	2020	4	10 ～ 11	軽トラックで持ち込まれた廃木材を、ヤード内で手を降ろしていたとき、荷台上の廃木材が崩れ落ち、左足第5趾に当たり、骨折した。	49	5	522	1～ 9
30	2020	4	10 ～ 11	公園内の公水路で、水路内の浚渫（しゅんせつ）作業中に、5m下の水路へ下りる際、足掛けステップから転落し、安全带未装着のため、腰椎を破裂骨折した。	46	1	413	10 ～ 29
31	2020	4	14 ～	工場の仕分け場で、パレットに積まれた廃材を移送する際、右足小指に落として骨折した。	54	4	529	10 ～

			15						29
32	2020	4	15 ～ 16	工場構内で収集した古紙を塵芥車（パッカー車）から降ろしたとき、ボデー内に残った古紙を取り除こうとして、ボデー内に身を入れたところ、何らかの原因により転倒した。その際、体を支えようとして左手を伸ばしたとき、左手がスイッチに触れ、回転板が作動し、体がボデー内に巻き込まれて、心臓破裂、左腕裂傷を負った。	54	7	221	～ 49	
33	2020	4	14 ～ 15	倉庫のプラットホームで、ビニール類回収作業後、プラットホーム上のゴムに足を掛けた際、滑り転落（高さ1.2m）した。パッカー車の後方（廃棄物の入れ口）に腰を強打し打撲した。	38	1	418	～ 99	
34	2020	4	10 ～ 11	工場へ産業廃棄物の運搬作業中、中間処理作業場付近を歩行していた際、タイヤショベルに背後から衝突され、左腰部打撲、左肘打撲および挫創、左手関節打撲を負った。	50	6	225	～ 29	
35	2020	4	12 ～ 13	トラックで資源ゴミの回収作業中、荷台から降りる際に足を滑らせ、コンパネに胸部が当たって左肋軟骨を打撲した。	52	3	221	1～ 9	
36	2020	4	15 ～ 16	駐車場で、集荷物を収集しトラックに積み、パワーゲートを下げていたのを忘れ後ずさりし、そのまま台上より転落し、多発肋骨を折った。	62	1	221	1～ 9	
37	2020	5	10 ～ 11	産業廃棄物の排出用コンテナをユニック車の荷台に積み込み、飛散防止用シートを掛ける作業中、車の高さ20cmのところに足を掛けシートのゴムを引っ張りながら着地した際、急性項部痛頸部筋膜炎を発症した。	39	19	212	～ 29	
38	2020	5	11 ～ 12	現場内で、廃棄物収集作業中、木くずをユニックで吊り上げて荷台に下ろす作業中、一瞬目をそらした際に2mの高さから約30cmの矢板の端材が袋からこぼれ落ち、左腕に直撃し骨折した。	43	6	212	～ 99	
39	2020	5	14 ～	工場破碎機ラインで破碎機の集塵がつまり除去したが、集塵のバイパスラインの開け閉めが自動で動かなくなったため、手動で動かす	36	1	418	～	



48	2020	6	8 ～ 9	粗大ごみ置き場で、4tダンプ車のコンテナから、側面に固定されている昇降設備を両手で保持しながら降りていた際、足を踏み外して地面まで落下し、右手をつき、右肘関節を骨折した。	27	1	371	～ 299
49	2020	6	9 ～ 10	アスファルトプラントでベルトコンベアーの蛇行修正の際、テールプーリー調整ボルトを緩めて、モンキーレンチをセットし、ハンマーで叩いたところ、右手が滑ってベルトコンベアーに巻き込まれ、右手首を脱臼した。	53	7	224	1～ 9
50	2020	6	11 ～ 12	工場敷地内で、2人でトラックの荷降ろし作業中、荷台のアオリを閉める際、左手人差し指をアオリに挟んで切断した。	46	7	221	50 ～ 99
51	2020	6	14 ～ 15	ユニック車の荷台に上り（高さ1m）作業終了後、荷台より降りる際、雨で足が滑ったため頭から落ちるような形で地面に落ち、額に切り傷、左手に骨折を負った。	60	1	221	10 ～ 29
52	2020	6	13 ～ 14	浄化槽保守点検後、グレーチングの蓋を閉める際にグレーチングが落下した。グレーチングを手カギで引き上げる際、手が滑り仰向けで後方の段差に落下し、第12胸椎、第3腰椎を骨折した。	51	1	379	50 ～ 99
53	2020	7	8 ～ 9	取引先の廃棄物収集作業中、トラック荷台のシートを外そうとしたとき、ゴムが引っ掛かったため、サイドバンパーに乗ってゴムを取ろうとしたときに腰から落ち、打撲した。	47	1	221	50 ～ 99
54	2020	7	12 ～ 13	被災者は事務所産業廃棄物集積場で、缶とペットボトルの分別作業中、細かいごみを掃き掃除していて、ごみの山に足を取られて転倒しそうになってよろけ、脇にあったコンテナの角に右腕を引っ掛けて右腕に裂傷を負った。	57	2	611	1～ 9
55	2020	7	10 ～ 11	路上でペットボトル回収作業中、運転席から降りた際に、右足を地面についたとき、脹脛付近から音がして、右足に激痛が生じ、右下腿筋挫傷を負った。	59	19	221	30 ～ 49
			6	トラックから降りてごみの回収に向かうとき、車道と歩道の間にあ				50

56	2020	7	7	～	る段差（約15cm）で、左足を挫いて、左足首を捻挫した。	26	2	418	～	99	
57	2020	7	13	～	洗車場で、トラックの洗車中、床面で滑り、尻もちをつき、腰にヘルニアを負った。	29	2	417	10	～	29
58	2020	7	19	～	本社工場で、ペットボトル脱水機のモーターVベルトを調整後、試運転を行っていた。その際、ベルトが惰性で回転しているところへ手を近づけてしまい、指を挟んで左手親指を開放骨折した。	41	7	224	50	～	99
59	2020	7	10	～	産業廃棄物処理場で、廃棄物の分別を手作業で行っていたところ、めまいを感じ、熱中症と診断された。	58	11	715	1	～	9
60	2020	7	10	～	廃棄物ピット前開口部で、ダンプ車から廃棄物を降ろそうとした際、停車位置とピット開口部の距離が狭かったため、右足を踏み外して転落し、第4腰椎圧迫骨折、左足踵に内出血を負った。	73	1	418	10	～	29
61	2020	8	9	～	敷地内で重油タンク漏えい検査中、重油タンクの上にある悪臭を防ぐマンホールの上にテントが張っており、そのテントが強風により飛ばされそうになって押さえようとした際、テントと一緒に下段の芝生に落ち、その勢いでもう一段下の歩道に転落し、右足首をひねって骨折した。	52	3	719	100	～	299
62	2020	8	5	～	営業所内駐車場で、出勤前に合材が残っていたので片付けようとして、荷台より足を滑らせて落下し、足および肩を負傷し、頭部打撲、腰椎捻挫を負った。	59	1	221	10	～	29
63	2020	8	13	～	工場内洗車場で、4tパッカー車の後方ゲートを上に持ち上げ、パッカー車内部に乗り込んでゲート裏側を洗浄中、右手に高圧洗浄機を持ってパッカー車の荷台（間口の縦2m、横2m）の上で後ろ向きに下がった。そのとき、内部のプレス版（鉄製、間口から奥行き2m）に足を掛けたため、滑って転倒した。その際、安全靴とヘルメットを着用していたが、腰を強打し、右第1、2、3腰椎を骨折した。	62	2	221	10	～	29

64	2020	8	11 ～ 12	工場内で選別作業中に持っていた自分のカッターで左親指を切り、左母指伸筋腱の腱断裂を負った。	45	8	364	10 ～ 29
65	2020	8	16 ～ 17	顧客先で、吸引車のホース（重量約40kg）を2階に引き上げ中、腰に負担が掛かり、椎間板ヘルニアを発症した。	36	19	921	50 ～ 99
66	2020	8	16 ～ 17	作業台に上り、廃棄物を破砕機に投入中、安全ベルト未着用の状態で行ったため、落下し死亡した。	67	1	411	1～ 9
67	2020	8	10 ～ 11	工場内で作業中、棒積みになっている大型タイヤのサイズを確認しようとして、スパイクタイヤの山の上にあがり、目視した後降りようとした際、バランスを崩して落ち、右足踵骨を折った。	73	1	611	10 ～ 29
68	2020	9	13 ～ 14	一斗缶の集積場よりトラックへ向かう導線上のホーム上から地面へと下りたとき、端に乗ったために足を踏み外し、左足首を捻挫した。	37	3	419	30 ～ 49
69	2020	9	23 ～ 24	駐車場で勤務中、ジュースを買いに駅前の自動販売機へ行き帰る途中、のぼり旗用コンクリート製のポールスタンドにつまずき、右膝を打撲した。数日後、化膿炎症がおきた。	58	2	391	100 ～ 299
70	2020	9	8 ～ 9	駐車場で荷物が崩れそうだったので直していたところ、段ボールの中の洗剤（アルカリ性）が、一斗缶のキャップが外れて落ちてきて掛かってしまい、水で洗わずそのまま作業をしていたところ、左足太腿の後ろに化学熱傷を負った。	60	12	514	30 ～ 49
71	2020	9	11 ～ 12	残土の搬入作業中、2回目の残土を積み込んで向かうとき、道路の轍にバウンドしてハンドルを取られて路肩に乗り上げ、タイヤがバーストしてコントロール不能になり、街路樹や電柱に衝突し横転した。その際、下半身が挟まり、左足踵の骨折と打撲および顔面打撲を負った。	56	17	221	1～ 9

72	2020	9	11 ～ 12	4階の新しい書庫に段ボールに入った書類を移動するため、1箱約20kgの段ボール5個を台車に載せて移動した。その際、途中階段があり両手で段ボールを1箱持ち、階段を上ったときに、第十二腰椎を圧迫骨折した。	61	19	611	30 ～ 49
73	2020	9	12 ～ 13	リサイクル協同組合施設内で、カゴを降ろした後に、アオリをロックしようとしていたところ、上手く閉まらず重さで倒れた。その際、反射的に左手でアオリ下部を持ってしまい、アオリと車体に指を挟んで、左手薬指を骨折した。	62	7	221	10 ～ 29
74	2020	9	14 ～ 15	廃棄物作業場で、台鋸を使用して塩ビパイプを切断していた。その際、汗で眼鏡が曇って視界が悪くなり、パイプを支えていた左手が手袋ごと鋸歯に巻き込まれ、中指に切創を負った。	56	8	131	50 ～ 99
75	2020	9	16 ～ 17	構内で投入コンベアの異常があり、機械を止め廃棄物を片付け中、足場がベニア板のためぐらつき、バランスを崩し転落した。その際、頭部に裂傷を負った。	65	1	417	10 ～ 29
76	2020	9	12 ～ 13	事業所内廃棄物選別ヤードで、ガラスと金属製の大型ショーケースのガラスを外す作業中、ガラスが割れ落下し、右手人差し指付け根に当たり切傷を負った。	33	4	529	30 ～ 49
77	2020	9	11 ～ 12	個人住宅のトイレ汲み取り業務で、車両の進入が困難なため、建物より離れたところにバキュームカーを停車した。バキュームホースを引っ張り汲み取り作業を完了し、ホースを車両に収納するため、接続ジョイント部分を引っ張っているとき、左膝からブチッと音が聞こえ、左膝内側半月板損傷を負った。	37	19	921	10 ～ 29
78	2020	9	14 ～ 15	廃棄物の荷卸し作業中、軽トラックのアオリを下ろす際、落ちてきた金属を受け止めようとして、手を伸ばし右手人差し指の第一関節を骨折した。	67	4	521	1～ 9
79	2020	9	16 ～ 17	作業場内で、熱交換器の横に脚立を立てかけ、注水口にホースを差し込んでいた際、バランスを崩し脚立から飛び降りたところ、腰に違和感を覚え、腰椎捻挫を負った。	51	3	371	10 ～ 29

80	2020	10	14 ～ 15	産業廃棄物分別作業場内で、産廃物が入ったコンテナをクレーン仕様のバックホウで吊り、ひっくり返して下ろす際、腰を屈めてフックを取り外しする玉掛け作業で、以前治療していた腰椎ヘルニアを発症した。	45	19	921	50 ～ 99
81	2020	10	8 ～ 9	派遣先倉庫内で、荷物を取りに行くため倉庫の扉を開けようと引っ張ったところ、突然扉が開いたため、よろけて転倒し、扉と壁の間に挟まれ胸部圧迫（外傷性胸膜炎）を負った。	60	6	418	50 ～ 99
82	2020	10	16 ～ 17	プラント施設内で、地面にじか置きした状態の、プラスチック残渣入りのアームロールの鉄箱（高さ約2m）にシート掛けをするため、鉄箱上に登り作業をしていた。そのとき、バランスを崩して、そのまま地面へ落下し、頭蓋骨を折った。	63	1	391	10 ～ 29
83	2020	10	10 ～ 11	工場内の破集袋機で詰まりが発生したため、機械を停止し、詰まりを解消後、被災者が機械運転再開を無線で周知した。その後、持ち場へ帰る途中、破碎機械横のチェーンに付着していたごみを取り除こうと稼働中の機械に手を伸ばした際、指が挟まれ、右手指を断裂および切断した。	52	7	121	10 ～ 29
84	2020	10	10 ～ 11	会社敷地内にある廃棄物作業場で、アルミサッシの破碎作業中、ガラス専用コンテナ上に架けた足場板にガラス片があったので、ほうきで掃こうとした。その際、足を踏み外してコンテナ内に落下し、内壁に背中をぶつけて肋骨を折った。	64	1	416	50 ～ 99
85	2020	10	8 ～ 9	倉庫で車両コンテナの荷台に乗って作業をしようと、コンテナ車に手をついたとき、左手中指第一関節を突き指して骨折した。	40	3	611	10 ～ 29
86	2020	10	9 ～ 10	クリーンセンターの駐車場で、ゴミ収集車後部でゴミを投入していた際、他の作業員が操作を誤って車両後部の扉を跳ね上げたため、扉が被災者の腹に当たり、弾みで後ろに転倒して頭部と臀部を打撲した。	46	6	221	30 ～ 49

87	2020	10	17 ～ 18	金属くずの整理後、コンテナBOXから出ようとしたところ、作業服が金属くずに引っ掛かってしまい横転して、左手をひねり手首を骨折した。	48	1	391	1～ 9
88	2020	11	13 ～ 14	お客様現場で段ボールをパッカー車へ投入していた際に、巻き込まれて右手の甲から指にかけて裂傷を負い骨折した。	60	7	221	1～ 9
89	2020	11	14 ～ 15	産業廃棄物の積み込みを手作業で行っていたところ、立て掛けてあった物流用パレットが倒れてきて、右足膝近くに直撃し、右足脛に腫れと内出血を負った。	52	5	379	30 ～ 49
90	2020	11	4 ～ 5	廃棄物収集物を持って振り返ろうとした際、足が滑り、右土踏まずを骨折した。	42	11	999	30 ～ 49
91	2020	11	14 ～ 15	リサイクルセンターで回収車両に木製の扉を巻き込み作業中、反動で扉の破片（約1m）が飛び上がり、首に直撃し、頸椎を捻挫した。	39	4	221	50 ～ 99
92	2020	11	10 ～ 11	廃材運搬中、保護手袋が薄手のため、金属の廃材で手を切り、左手人差し指の神経を断裂した。	20	8	521	10 ～ 29
93	2020	11	9 ～ 10	本社作業場で、重機と手作業での産業廃棄物の仕分け作業中、重機オペレーターが重機（ユンボ）の爪でブルーシートを掴んだ際、隠れていた木材（角材）が跳ね上がった。その際、木材が手作業をしていた被災者の下腹部に直撃し圧迫した。	66	4	522	10 ～ 29
94	2020	11	9 ～ 10	廃棄物収集運搬現場で、積み込み作業中、トラックの荷台（高さ80cm）から飛び降りたところ、右足首に負荷がかかってアキレス腱を断裂した。	52	3	221	1～ 9
95	2020	12	9 ～	建屋内で、フォークリフト運転手がバケットの端を床面に接地させようとしたところ、積み込み作業に従事していた被災者の左足	48	7	222	30 ～

			10	甲が、バケツと床面に挟まれて、左第1趾基節骨を折った。				49
96	2020	12	12 ～ 13	住宅街の道路上でごみを収集している際、道路を横断するとき左右の確認をしなかったため、通行車両と接触し、上半身打撲、脊髄損傷を負った。	54	17	231	10 ～ 29
97	2020	12	9 ～ 10	取引先で廃棄物回収中に、トラック荷台からジャンプして降りた際、地面がボコボコしていて不安定だったため、左足首を内側にひねり、左足首を剥離骨折した。	44	3	417	30 ～ 49
98	2020	12	17 ～ 18	会社事務所の掃除中に、段ボールに入ったパソコン部品を2階から1階に下ろしているとき、階段を1段踏み外して転倒し、左膝に切傷および打ち身を負った。	52	1	413	10 ～ 29
99	2020	12	10 ～ 11	コンテナよりシートを取り外す際、落下して頭を打ち脳挫傷を負った。	40	1	221	10 ～ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。